

いのち愛づる生命誌

バイオヒストリー

中村桂子コレクション 全8巻

本書を推す

加古里子 (絵本作家)
高村薫 (作家)
館野泉 (ピアニスト)
松居直 (児童文学者)
養老孟司 (解剖学者)

2019年1月
発刊!



“生きている”って？

“いのち”を中心にした社会へ。

- 細胞、DNA という共通の切り口で、人間を含むすべての生命を総合的に問う「生命科学」から出発。
- さらに進んで科学をやさしく語り、美しく表現する思想を“生命誌研究館”として実現した中村桂子。
- 多岐にわたる仕事を集大成し、次世代に伝える。



藤原書店

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 523
TEL 03-5272-0301 / FAX 03-5272-0450
e-mail info@fujiwara-shoten.co.jp

「生命誌絵巻」(協力：国まりな/画：橋本律子)

中村桂子コレクション いのち愛づる生命誌

バイオヒストリー 全8巻

※年4回刊 内容見本呈
※四六変上製 各巻二八〇〜三八〇頁程度
各巻 本体二二〇〇円
※各巻に著者まえがき(書下し)、口絵、解説、月報
*編集協力|| 柏原怜子、甲野郁代
*各巻タイトル等は予定

I ひらく

—— 生命科学から生命誌へ

解説|| 鷲谷いづみ (生態学者)

月報|| 末盛千枝子/藤森照信/毛利衛/梶田真章
一八八頁 ISBN978-4-86578-226-4
[第2回配本/二〇一九年八月] 二二六〇〇円

II つなぐ

—— 生命誌とは何か

解説|| 村上陽一郎 (科学史家)

III ことなる

—— 生命誌からみた人間社会

解説|| 鷲田清一 (哲学者)

IV はぐくむ

—— 生命誌と子どもたち

解説|| 高村薫 (作家)

V あそぶ

—— 12歳の生命誌

解説|| 養老孟司 (解剖学者)

月報|| 西垣通/赤坂憲雄/川田順造/大石芳野
一九八頁 ISBN978-4-86578-197-7
[第1回配本/二〇一九年一月] 二二〇〇円

VI いきる

—— 17歳の生命誌

解説|| 伊東豊雄 (建築家)

VII ゆるす

—— 宮沢賢治で生命誌を読む

解説|| 田中優子 (江戸学者)

VIII かなでる

—— 生命誌研究館とは

[附] 年譜、著作一覧

解説|| 永田和宏 (細胞生物学者、歌人)



中村桂子 (なかむら・けいこ)

1936年東京生まれ。JT生命誌研究館館長。理学博士。東京大学大学院生物化学科修了、江上不二夫(生化学)、渡辺格(分子生物学)らに学ぶ。国立予防衛生研究所をへて、1971年三菱化成生命科学研究所に入り(のち人間・自然研究部長)、日本における「生命科学」創出に関わる。しだいに、生物を分子の機械ととらえ、その構造と機能の解明に終始することになった生命科学に疑問をもち、ゲノムを基本に生きものの歴史と関係を読み解く新しい知「生命誌」を創出。その構想を1993年、JT生命誌研究館として実現、副館長に就任(〜2002年3月)。早稲田大学人間科学部教授、大阪大学連携大学院教授などを歴任。著書に『生命誌の扉をひらく』(哲学書房)『「生きている」を考える』(NTT出版)『ゲノムが語る生命』(集英社)『「生きもの」感覚で生きる』『生命誌とは何か』(講談社)『生命科学者ノート』『科学技術時代子どもたち』(岩波書店)『自己創出する生命』(ちくま学芸文庫)『絵巻とマンダラで解く生命誌』『小さき生きものたちの国で』(青土社)『いのち愛づる生命誌』(藤原書店)『「ふつうのおんなの子」のちから』(集英社クリエイティブ)他多数。

《本コレクションの特徴》

- 著者の思想と執筆活動の全体像、及びその展開を、わかりやすく示す。
- 単行本未収録の論考、随筆を集成するほか、多くの書き下ろしで構成する。
- 各巻のテーマにふさわしい解説を附し、著者の仕事を、来たるべき読者に向けて新鮮な視点から紹介する。

▼「生命誌」の探究者の全貌!
人間中心ではなく、「いのち」を中心にした社会へ。

いのち愛づる生命誌

バイオヒストリー

(38億年から学ぶ新しい知の探究)

中村桂子

「科学」をやさしく語り、アートとして美しく表現する中村桂子の世界。

ISBN978-4-86578-141-0 二二六〇〇円

●注文書 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町523 藤原書店 TEL 03-5272-0301 / FAX 03-5272-0450 info@fujiwara-shoten.co.jp

ご注文は、藤原書店営業部まで直接、またはお近くの御便利な小売書店でお申込み下さい

<p>■注文</p> <p>『 中村桂子コレクション 内容見本 』 () 部</p> <p>『 中村桂子コレクション 全8巻 』 () セット</p> <p>『 () 部</p>	<p>お申込み書店 (帳合・番線)</p>
<p>■お名前</p>	
<p>■ご住所 (郵便番号)</p>	
<p>■お電話番号</p>	